

世田谷区立尾山台中学校図書館

図書館便り



第10号 (令和7年2月14日発行)
図書担当 磯崎 健太
学校司書 薬品 孝太郎
松野 小波

未来



今年は2月3日が立春、つまり暦の上では春が始まる日です。まだ寒さは厳しいものの、春の訪れを感じる日も少しずつ増えてきます。今年度も残すところ2か月を切り、春からの、そしてもっと先のことに思いをはせることが多くなる時期かもしれません。

今月は、未来をテーマに、学校図書館で本を展示しています。

参考：『理科年表 2025 机上版』国立天文台/編 丸善出版

『まだ誰も見たことのない「未来」の話しよう』

オードリー・タン/語り 近藤弥生子/執筆 SBクリエイティブ 304た

台湾デジタル発展相(発行当時)のオードリー・タン氏が日本の読者のために語ったインタビューをまとめた新書です。デジタルは人と人をつなぐものだと語るタン氏。私たちが「未来」のために「今」できることを考えさせてくれます。

おしらせ

3年生 と 督促の1, 2年生は、
2月28日(金)までに返却してください。

3年生は2月28日(金)が、最後の貸出返却の期限です。次に待っている人のために、期限を守りましょう。



蔵書点検を実施します 2月3日(月)~2月13(木)

蔵書点検とは、学校図書館のすべての資料の保存状態を確認する作業です。

いつでも使いやすい図書館を維持するための健康診断だね。

図書委員や学校司書が点検をしているときもありますが、蔵書点検の間も、図書館はいつも通りに使うことができます。



本の表紙画像は出版社から許諾を得られたものや、出版社または「版元ドットコム」のWebサイトで掲載可能であることを確認できたものを掲載しています。また、イラスト画像は制作者の利用規約を確認して使用しています。

2025.2Libnet

今月の紹介本

2月17日(月)は、図書コラボ給食です。

- *ビーフシチュー
- *フルーツポンチ
- *ソフトフランスパン
- *コーンのサラダ
- *牛乳

『給食のおにいさん』

遠藤 彩見/著 幻冬舎 913え



公式サイト

料理の腕は一流でも、子どもが嫌いなフレンチシェフ・ささめそう
佐々目宗は、思いもかけず、小学校の臨時給食調理員に

なります。給食に情熱をかける栄養士や、いろいろな子どもたちと出会い、佐々目の心と料理が成長していく物語です。



◇2月の本にまつわる記念日◇

なの は な き 2月12日は「菜の花忌」



3年生国語の教科書に掲載されている『**竜馬がゆく 新装版**』(文藝春秋)の作者・**司馬遼太郎**(1923-1996)の命日です。彼は歴史上の出来事や人物を描いた小説のほか随筆や紀行文も多数執筆し、数々の賞を受賞しました。生前好きだった菜の花や、長編小説『**菜の花の沖**』(文藝春秋)にちなみ、命日の2月12日は「菜の花忌」と呼ばれます。

参考：司馬遼太郎記念館、菜の花忌について

<https://www.shibazaidan.or.jp/nanohana/> (参照日 2024.12.23)



こんげつ 今月のコーナー

『国立科学博物館 鳥』『SDGs 2 飢餓をゼロに』

『世田谷区立中学校 ビブリオバトル大会』についての

本を集めました。



学校図書館で展示しています。